

今週のテーマ

お月見

満月で心落ち着く

新座市立池田小5年

中尾 晃子 10 (新座市)

昨年の中秋の名月の日、母が白玉団子を作ってくれて、お団子をお皿に盛って並べた。空には雲一つない見事な満月が輝き、見上げると心が落ちついていくのを感じた。

月をじっと見つめていると、普段あまり意識していなかった自然の美しさに、気付かされた。

昔の人は、カレンダーも電気もない時代に月を眺めながら季節の変化を感じていたのだらう。お月見という行事には、自然を大切にする気持ちや、感謝の心が込められているのだと感じた。

忙しい日々の中で、家族とゆっくり時間を過ごし、輝く月を見上げる。そんな何気ないひとときが、とても大切なように思えた私。今年もまた、美しい夜空を見上げて、お月見という素晴らしい行事を迎えたい。